

健康保険被扶養者資格調査表

年 月 日提出

事業所名

(申請者)
被保険者

(記号)

氏名

〒

⑩

(番号)

住所

☎

この調査表は、被扶養者資格審査に必要ですので正確に記入してください。

虚偽の申告をし、被扶養者の資格を得たことが後日判明した場合、健康保険法の定めにより、不正利得として徴収金が課せられますので事実に基づき正しく申告してください。

I．認定対象者に関する事項

(1)氏名等について

認定対象者	氏名		生年月日	年 月 日	続柄	
	住所	〒				同居 別居

(2)現在住んでいる家について(次の中から該当するものに○印をつけてください。)

- ⑦持家・・・・・・・・どなたが取得しましたか。所有者名()

⑧借家・・・・・・・・家賃はいくらですか。月 額(円)

⑨その他・・・・・・・・具体的に説明してください。
(⑨は、療養施設、老人ホーム等施設名及びその費用について)

(3)経歴について

認定対象者の経歴		認定対象者の配偶者の経歴	
		氏名()	続柄()
従事した期間	職業・その他	従事した期間	職業・その他
～		～	
～		～	
～		～	
～		～	
～		～	
～		～	

事業所
担当者印

(注)※「職業・その他」

ア.具体的に記入すること。(農業、飲食店、洋品店、不動産、会社員(勤務先名)、公務員(勤務先名)等)

※「認定対象者の配偶者の経歴」

ア.認定対象者である母(義母)を単独で申請しようとする場合、その夫の経歴を記入してください。
既に死亡している場合は、死亡までの経歴を記入してください。

イ.離婚している場合、あるいは父母ともに申請する場合はこの欄は記入の必要はありません。

(4)収入について(年収・月収のいずれかに○印をしてください。)

収入の種類	収入金額	収入の種類	収入金額
勤労所得()	年収 円 月収	不動産収入()	年収 円 月収
雇用(失業)保険金 (受給期限 年 月)	年収 円 月収	自家営業()	年収 円 月収
年金(年金の名称)	年収 円 月収	農業所得	年収 円 月収
企業年金(年金の名称)	年収 円 月収	配当金・預貯金利子	年収 円 月収
恩給(恩給の名称)	年収 円 月収	その他()	年収 円 月収

※()内には、例えば勤労所得(年 月よりパートタイマー)、不動産収入(アパート経営)等と具体的に記入のこと

(5)今現在加入している健康保険について(該当に○印)

- ⑦「協会けんぽ」健康保険…被保険者、被扶養者

⑧組合管掌健康保険……………被保険者、被扶養者

⑨国民健康保険

⑩各種共済組合……………被保険者、被扶養者

⑪船員保険……………被保険者、被扶養者

被扶養者(○印)である場合、扶養している被保険者の名前を記入してください。

被保険者名

II．被保険者(申請者)に関する事項

(1)あなたが扶養することになった理由 (具体的に詳しく記入してください)

(年 月 日より)

(2)親族構成 (同居・別居を問わず、あなた以外の親、兄弟、姉妹等全てについて記入のこと)

氏名	続柄	年齢	職業	勤務先	月収	現住所

(3)現在の収入と生活費について

あなたの年間所得 円 (月収 円)

※(年間所得は最近一年間における勤労所得、不動産収入(間貸し・アパート・貸地等)の合計を記入のこと)

あなたの収入による
1ヵ月あたりの所要生計費 (概算)

円 (家族 名)

あなたから被扶養者となる者への
生計費に対する援助額 (月額 円)

同居の場合 別居の場合
(送金月額 円)

上記生計費における兄弟・姉妹・
その他からの援助額(月額) 有り(氏名)より 円 無し

(4)源泉徴収の(税金)の扶養控除対象

該当	不該当
(年 月より)	(理由)

無職の妻、16歳未満の子または在学証明書を添付できる学生の方は提出の必要はありません
但し、現在無職の妻でも雇用(失業)保険受給資格対象者の場合は提出して下さい。